

## 綾瀬市議会 6 月定例会会期日程

令和 3 年 5 月

月・日	曜日	会 議	事 項
6・1	火	本 会 議	・補正予算 ・一般議案 ・一般質問通告書午後 4 時締切
2	水	休 会	
3	木	休 会	
4	金	市民福祉常任委員会	
5	土	休 会	
6	日	休 会	
7	月	経済建設常任委員会	
8	火	総務教育常任委員会	
9	水	休 会	
10	木	基地政策特別委員会	
11	金	休 会	
12	土	休 会	
13	日	休 会	
14	月	休 会	・写真撮影申込正午締切
15	火	本 会 議	・一般質問
16	水	本 会 議	・一般質問
		議会運営委員会	
17	木	本 会 議	・一般質問
18	金	休 会	
19	土	休 会	
20	日	休 会	
21	月	本 会 議	・委員会付託議案の委員長報告～採決 ・一般質問掲載申出書締切日
		議会全員協議会	

○開議時間については、午前 9 時〔最終日は 9 時 30 分〕

本 会 議・・・議 場	議会運営委員会・・・第 1 委員会室
総務教育常任委員会・・・第 1 委員会室	市民福祉常任委員会・・・第 1 委員会室
経済建設常任委員会・・・第 1 委員会室	基地政策特別委員会・・・第 1 委員会室

## 綾瀬市議会 6 月定例会議事日程（第 1 号）

---

令和 3 年 6 月 1 日（火）午前 9 時開

- |         |           |                                |
|---------|-----------|--------------------------------|
| 議日程第 1  |           | 会期決定について                       |
| 日程第 2   | 第 3 6 号議案 | 綾瀬市立公民館条例の一部を改正する条例            |
| 日程第 3   | 第 3 9 号議案 | 令和 3 年度綾瀬市一般会計補正予算（第 3 号）      |
| 日程第 4   | 第 3 4 号議案 | 綾瀬市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例  |
| 日程第 5   | 第 3 5 号議案 | 綾瀬市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例     |
| 日程第 6   | 第 3 7 号議案 | 綾瀬市景観条例の一部を改正する条例              |
| 日程第 7   | 第 3 8 号議案 | 市道路線の認定について（R 1 0 - 9）         |
| 日程第 8   | 第 2 号報告   | 令和 2 年度綾瀬市一般会計繰越明許費繰越計算書について   |
| 日程第 9   | 第 3 号報告   | 令和 2 年度綾瀬市一般会計継続費繰越計算書について     |
| 日程第 1 0 | 第 4 号報告   | 令和 2 年度綾瀬市一般会計事故繰越し繰越計算書について   |
| 日程第 1 1 | 第 5 号報告   | 令和 2 年度綾瀬市公共下水道事業会計予算繰越計算書について |

陳 情 文 書 表		
陳 情 第 23 号	令和3年 5 月 17 日 受 付	
	令和3年 6 月 1 日 審査依頼	
件 名	再生可能エネルギー推進に向けた国への意見書提出を求める陳情	
代 表 者	住 所	横浜市港北区新横浜 2-2-15
	氏 名	さがみ生活クラブ生活協同組合 理事長 矢野 克子

—— 陳 情 の 原 文 ——

趣旨

脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定に次の内容を反映するよう、国に意見書を提出してください。

- 1 次期エネルギー基本計画で2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度は100%にする。
- 2 脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーを強力に推進する政策への転換を早急に進める。

理由

2030年第6次エネルギー基本計画の改定はコロナと気候危機が進んでいる今、大変大切な計画になります。再生可能エネルギーの導入拡大は二酸化炭素を減らす最も有効な手段です。2030年の基本計画におけるエネルギーミックスをどのように計画するかが大きな岐路になります。

2021年3月には東日本全体が壊滅する可能性すらあった東京電力福島第一原子力発電所事故から10年の節目を迎えました。廃炉の見通しもいまだ立たず、汚染水の処理もできず、暮らしを奪われたままの方もたくさんいます。原発に頼る暮らしから転換する必要があります。日本は70%の食料とほぼ100%のエネルギー資源を海外に依存しています。日本が安全に自給できるエネルギーは再生可能エネルギーしかありません。

2050年カーボンニュートラルの実現の鍵は、エネルギーの効率化とともに再生可能エネルギーの大幅な拡大をいち早く進めることです。

市は国のエネルギー政策に影響を与えることができると考え、国に意見書を提出することを要請します。